

# 「極上のふるさと観光づくり」

## 観光立市の実現を目指す

### 「京丹後市観光振興計画」を策定

平成21年6月18日

京丹後市役所

市では、市域全体に広がる豊富な観光資源と活かした、**総合的・効果的な観光振興を推進するため、本年3月に制定された京丹後市観光立市推進条例の趣旨に基づいた京丹後市観光振興計画を策定**しました。

今後は**計画に基づき、市、観光関係団体、観光事業者、市民などが「観光立市の実現」、という共通の目標に向かって、それぞれの立場で「極上のふるさと観光づくり」の取り組みを推進**していくこととしています。

#### 京丹後市観光振興計画「極上のふるさと観光づくり」

□規格等 A4判縦長冊子 72ページ

□作成部数 500部

□配布先 市内観光関係団体、観光事業者、観光施設、各種団体等

※7月にはダイジェスト版を作成。ダイジェスト版は、市民（市内全戸）企業、学校、地域等へも配布し、計画の内容を広く周知することとしています。

#### 計画の目的（3P）

観光は本市基幹産業の一つですが、近年の旅行形態の変化、ニーズの多様化、そして経済低迷などの要因により、本市への観光入込客数は減少傾向にあり、新たな観光の魅力づくりや観光戦略が求められていました。

そこで、平成20年4月に京丹後市観光協会が発足し、推進基盤が整備されたのを機に、**本市の豊富な観光資源を活かした総合的・効果的な観光振興をより一層推進し、観光立市の実現を目指す**ため、平成21年3月に制定された**京丹後市観光立市推進条例の趣旨に基づいた京丹後市観光振興計画を策定**したものです。

#### 計画策定の経過（6P、50～52P）

市では、**観光をまちづくりのリーディング産業としてより発展させることが重要課題であると位置づけ**、平成20年度、観光条例、観光振興計画の検討に取り組みました。

条例は、京丹後市議会により検討され、平成21年3月、議員提案による京丹後市

観光立市推進条例が制定されたところです。

一方、計画については、平成20年8月に「（仮称）京丹後市観光振興条例・観光振興計画検討委員会」（委員28名、部会委員8名）を設置し、10部会（専門部会3、地域計画部会6、統括・条例部会1）、全体委員会を延べ25回開催するなど、平成21年3月までに条例と連携した計画づくりを進めてきました。

さらに、4月には計画案について市民からの意見募集を行い、5月には京丹後市議会全員協議会、条例に基づき新たに設置された京丹後市観光立市推進会議で協議していただき、平成21年6月、策定となったものです。

## 計画の概要

### 1 計画期間

計画期間は3年間（平成21年度～23年度）としています

### 2 次の3点を、明らかにすべき内容としてまとめました

#### （1）京丹後市の観光の現状と課題

- 観光入込客数・観光施設の利用、観光資源・主要観光施策などの状況、現状
- 観光振興の課題は何か

#### （2）将来ビジョンと目標

- 観光振興のコンセプト
- 将来の目標

#### （3）実行性のある「アクションプラン」と「地域別計画」

- 5つの基本方針、それに基づく「アクションプラン」
- 地域の現状と特色を活かした「地域別計画」

### 3 主な内容

#### （1）コンセプト（24P）

## 『極上のふるさと観光づくり』

全市域のあらゆる資源を観光に結びつける「京丹後まるごと観光」

最近では、地域の自然、街並み、暮らし、文化など体感する、そんなふるさとを求める旅行ニーズが高まっており、地域そのものが観光資源と考えられています。

本市には、あらゆる分野において、素晴らしいふるさとの資源が市域全体にわたって存在し、それらのありのままの姿を、観光資源に活かしたいという思いを表したものです。

#### （2）目標数値（24P）

※現状は平成19年、目標は平成23年の数値

年間観光入込客数

現状192万人

⇒

目標 220万人

15%増

<b>□年間宿泊客数</b>	現状 46万人	⇒	<b>目標 60万人</b>
			30%増
<b>□年間外国人宿泊客数</b>	現状 564人	⇒	<b>目標 2,500人</b>
			2,000人増

### **(3) 基本方針 (25～26P)**

・ 5つの基本方針

- 1 かけがえのないふるさとを守り育てる観光を目指します**
- 2 地域資源を活かして未来を拓くほんまもん観光・体験を提供します**
- 3 京丹後人気質をもったもてなし観光と国際観光に取り組みます**
- 4 徹底したマーケティング手法で戦略的に情報を発信します**
- 5 地域が総ぐるみで観光に取り組みます**

### **(4) アクションプランメニュー (27～32P)**

5つの基本方針に基づき、**海、農業、ものづくり、食、交通、環境、歴史など、幅広い分野にわたり133のアクションプランメニューを策定。**

これらのメニューは、市、観光関係団体、観光事業者、市民などが取り組むべき具体的な事業の提案と位置づけ、**3年以内に実施に向けた検討を行い、一つでも多くの事業を実施または着手することを目標**とします。

### **(5) 地域別計画 (36P)**

地域の現状や課題、特徴を踏まえて、各地域で関係者が一体となって取り組む内容を整理したものです。

・ 地域別計画の目標

- 峰山 産業観光に取り組みます**
- 大宮 アグリツーリズムを推進します**
- 網野 宿泊を中心とした滞在型観光地を目指します**
- 丹後 海、漁港を活かした魅力に磨きをかけます**
- 弥栄 花、山野草を中心に自然と歴史の魅力発信に努めます**
- 久美浜 久美浜湾とかぶと山をより一層活用します**

## **今後の取り組み**

第1回京丹后市観光立市推進会議(5月22日)で計画推進のあり方について検討。今後、同会議で実施計画を策定し、それに基づき、各団体等がそれぞれの立場で、「極上のふるさとづくり」の取り組みを推進していきます。

また、市役所内部においても、各部局が横断的に連携し、計画の推進を図ることとします。